

DOCUMENT 1/1
DOCUMENT
NUMBER
@: unavailable

特 許 日 本 国 特 許 庁 (J P) ④ 実用新案出願公開
④ 公開実用新案公報 (U) 昭 62 - 92147

④ Int. Cl. ④ 出願番号 ④ 特許庁登録番号 ④ 公開 昭和62年(1987)6月12日
B 23 C 17/00 F - 7226 - 3C
J B 23 C 5/26 0201 - 3C 審査請求 未請求 (全2頁)

④ 考案の名称 切斷工具ユニット

④ 実 願 昭 60 - 18955

④ 出 願 昭 60 (1985) 11 月 27 日

④ 考 案 者 丁 村 博 東京都品川区西品川1丁目27番30号 三菱金属株式会社東京製作所内

④ 考 案 者 飯 塚 和 男 東京都品川区西品川1丁目27番30号 三菱金属株式会社東京製作所内

④ 考 案 者 宇 田 川 竜 男 東京都品川区西品川1丁目27番30号 三菱金属株式会社東京製作所内

④ 出 願 人 三菱金属株式会社 東京都千代田区大井町1丁目5番2号

④ 代 理 人 弁護士 志賀 正敏

④ 実用新案登録請求の範囲

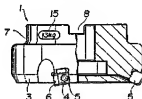
アークと、それに保持される切斷工具とからなり、工作物に取り付けられる切斷工具ユニットにおいて、前記アークと前記切斷工具の側面から一方の外周面の最長可能な位置に、これらのアークと切斷工具との相位置が指示されていることを特徴とする切斷工具ユニット。
図面の簡単な説明

第1図および第2図はそれぞれ本考案の一実施

例の切斷工具ユニットを構成するスローウェイ式近面フリスおよびアークの一面図とした側面図、第3図および第4図はそれぞれ他の実施例を構成するスローウェイ式エンドミルおよびアークの一面図とした側面図である。

1……スローウェイ式近面フリス(切斷工具入、2、17……アーク、16……スローウェイ式エンドミル(切斷工具)。

第1図



-127-

JP,62-092147,
U

☒ STANDARD ☐ ZOOM-UP ROTATION No Rotation
☐ REVERSAL

RELOAD

PREVIOUS PAGE

NEXT PAGE